

一橋大学大学院言語社会研究科韓国学研究センター  
淑明女子大学人文学研究所トランスナショナル韓国女性史研究チーム  
共同主催シンポジウム

# 移住と女性

移住女性たちが語る国家・地域・世界



2018年 6月 27日(水) 10:00~18:00

一橋大学 佐野書院

お問い合わせ : [hitokanken@gmail.com](mailto:hitokanken@gmail.com)  
URL : <http://kanken.gensha.hit-u.ac.jp>



# 移住と女性—移住女性たちが語る国家・地域・世界

## プログラム

開会の辞(10:00~10:30)

イ・ヨンスク (一橋大学) / 文智暎 (淑明女子大学)

### 第1部 帝国と植民地の移動

1. 20世紀前半期における朝鮮女性の中国移住政策と背景 (10:30~11:00) 朴貞愛 (東国大学対外交流研究院)
2. 帝国日本へ移った朝鮮女性—「女工」たちの渡日背景 (11:00~11:30) 洪良姫 (漢陽大学比較歴史文化研究所)
3. 「からゆきさん」にとっての移動の問題—聞き書きからみえてくるもの (11:30~12:00) 嶽本新奈 (明治学院大学)

### 第2部 移住の背景と政策

4. 韓国戦争後における韓人女性のアメリカへの移住背景と二重他者化 (13:00~13:30) 金垠慶 (淑明女子大学アジア女性研究院)
5. フランスの移住政策と韓人女性の移住様相 (13:30~14:00) 文智暎 (淑明女子大学歴史文化学科)
6. 移住労働者から韓人女性へ—韓人女性のドイツ移住の歴史化 (14:00~14:30) 朴彩馥 (淑明女子大学人文学研究所)

休憩 (14:30~15:00)

### 第3部 移住の体験と日常

7. 移住女性の言語習得と社会参与—日韓でのアクション・リサーチを踏まえて (15:00~15:30) 藤田美佳 (奈良教育大学次世代教員養成センター)
8. 韓国における農村居住アジア出身結婚移住女性たちの日常世界 (15:30~16:00) 具美善 (一橋大学大学院言語社会研究科韓国学研究センター)
9. 韓国系国際養子女性たちの移動の経験と連帯—『女と孤児と虎』を手がかりに (16:00~16:30) 金利真 (一橋大学大学院言語社会研究科)

休憩 (16:30~17:10)

### 総合討論 (17:10~18:00)

坂元ひろ子 (一橋大学名誉教授/ICUアジア文化研究所研究員) / 宋連玉 (青山学院大学名誉教授)  
イ・ヨンスク (一橋大学) / 文智暎 (淑明女子大学)

2018年 6月 27日(水) 10:00~18:00

一橋大学 佐野書院

お問い合わせ: [hitokanken@gmail.com](mailto:hitokanken@gmail.com)  
URL: <http://kanken.gensha.hit-u.ac.jp>

